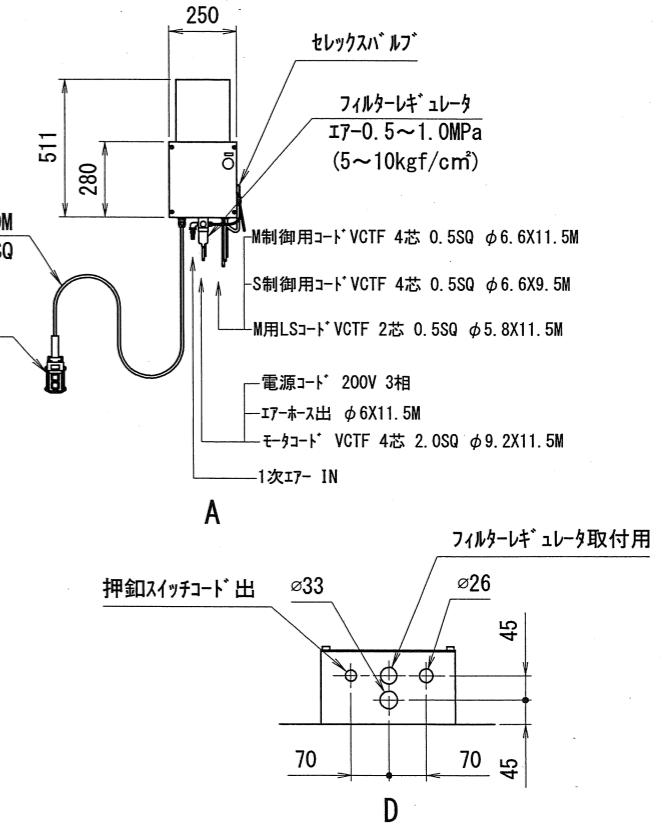
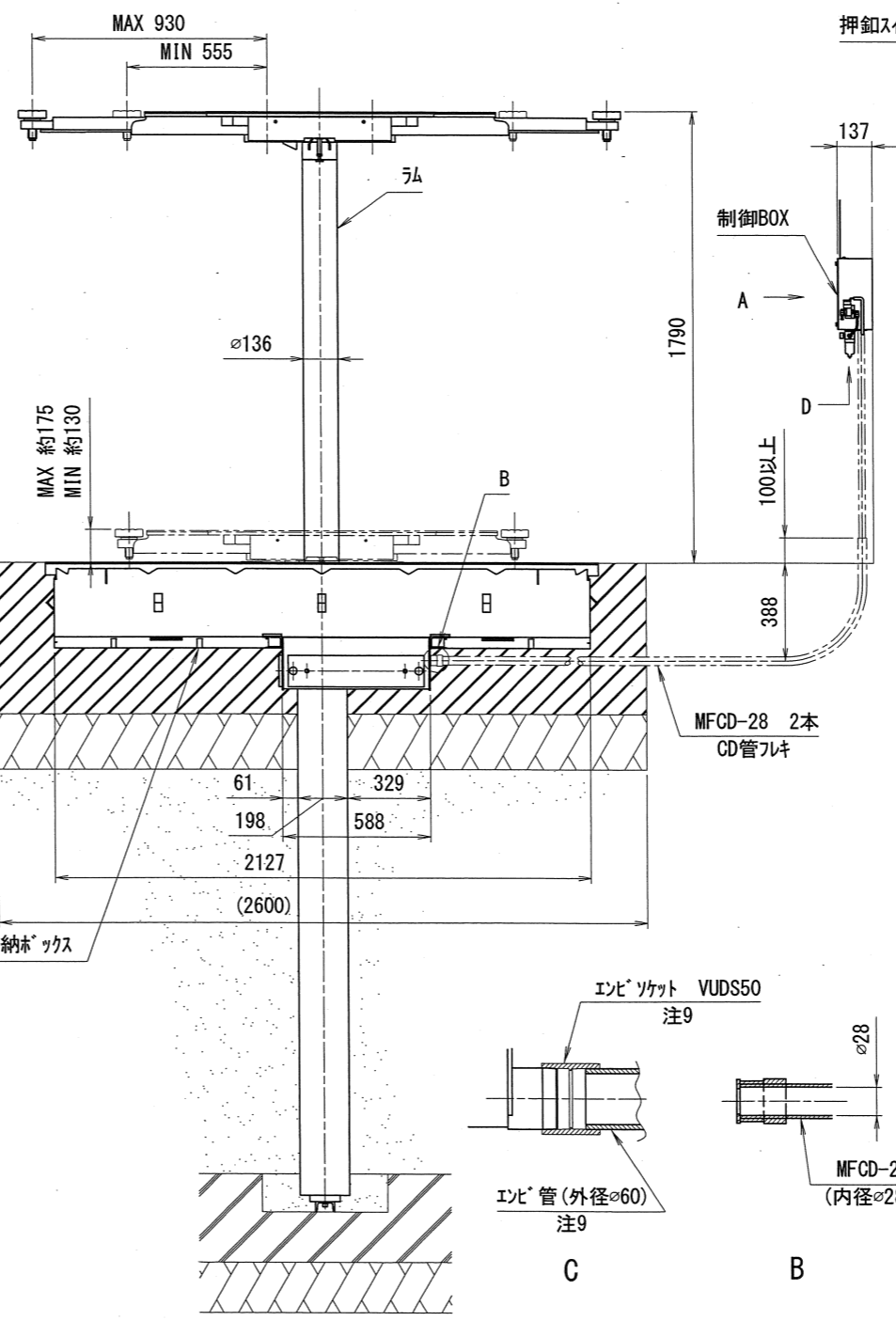
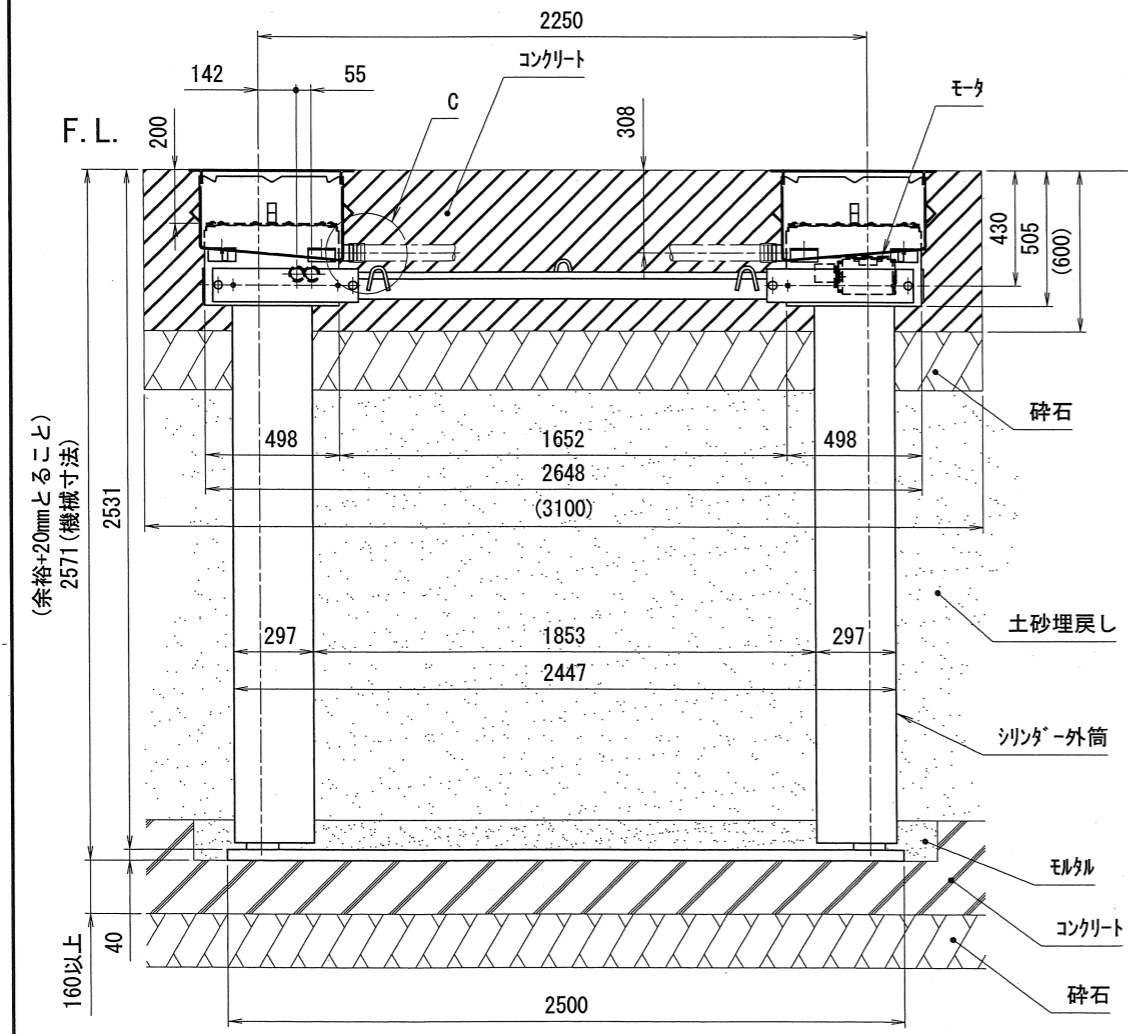


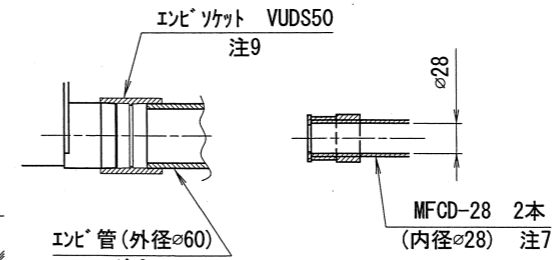
仕様	
型式	NNZ30WPUR
能力	3000kg
揚程	1790mm
上昇時間 (50Hz)	約65秒 (3000kg負荷時)
上昇時間 (60Hz)	約54秒 (3000kg負荷時)
下降時間	約33秒 (3000kg負荷時)
モータ	1.5kW・3相・5分定格
駆動方法	電動油圧式
操作方法	押釦SW (操作電圧24V)
リフト芯間	2250mm
油量	12L (ISO規格VG32油圧作動油)
圧	0.5~1.0MPa (5~10kgf/cm ²)
機械自重 (リフト)	1580kg
車両重量 (含衝撃重量)	3600kg
総重量	5180kg

工事内容及び施工区分		
工程	工事内容	建築
1	墨出し・根伐・掘削・型枠・基礎コンクリート工事	
2	リフト組立及び据付け工事	
3	モルタル及び土砂埋戻し工事・残土処理	
4	CD管配設・手元開閉器及び通電工事	
5	土間コンクリート打設・床仕上げ工事	
6	制御盤・連絡線接続・試運転	

現地手配品	
排水用エビ管 (外径φ60)	
エビ管用ソケット (VUDS50)	
配線、圧用CD管 (MFCD-28) 2本	
電源用コード 4芯 2SQ以上	
1次側圧配管3/8以上	
0.5~1.0MPa	
化学反応型接着剤	



- 注意**
1. 51mm頂部に水平器を置き、前後左右の傾きを調整して下さい。傾きがある場合には再調整して下さい。
 2. 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は、地盤の強弱により異なりますので、シリンダ-底面に合計6tの圧力が加えられても亀裂、破損、沈下等、起こらないよう施工のこと。
 3. 図面の寸法は機械寸法の為、基礎の寸法は十分余裕をみて工事を行って下さい。()内寸法は参考。
 4. 連結ケースが-脱着の際、Oリングを損傷しない様にして下さい。
 5. 本体、本体制御盤間は、9m以内のこと。
 6. リフト上部の天井高さは、乗用車(ワゴ)ツカスカ-は除く)をリフトアップするものとして最低4,000mm以上とすること。
 7. CD管フレキは本体に付属していません。
 8. 排水処理をして下さい。
 9. エビソケット及びエビ管は、本体に付属していません。接続は、化学反応型接着剤を塗布のこと。



出図
23.9.28
技術部

承認		技術部 23.9.27 新渡		品名		NNZ30WPUR設置図	
検図		技術部 23.9.27 新渡		図番		NNZ30WPUR -024000-08	
検図		1 2 3 4 5 6 7 8 9		日付		2023/09/11	
検図		製		製		FREE	
検図		石川恵		製		A2	

訂正	年月日	記	事	担当承認
----	-----	---	---	------